

# 美園中だより



さいたま市立美園中学校

TEL 048-878-0019

<https://misono-j.saitama-city.ed.jp/>

第11号 令和7年3月3日

学校教育目標

『知性・自律・健全』

～世界へ・未来へ～

☆知性「知を磨き」

☆自律「自らを律し」

☆健全「心身を鍛える」

## 今年度を振り返って

校長 坂口 洋美

段々と日が伸びて、春の気配が感じられるようになりました。テスト週間が終わり、放課後まで生徒が活動する賑やかな声が響き渡ると何とも嬉しい気持ちになります。今年度も、あとひと月となりました。じっくりと振り返り、次年度よりよい教育を実践していきたいと考えております。

2月21日、第3回学校運営協議会が行われました。今年度最後の協議会は、今年度の振り返りと来年度の方向性が議題の中心となりました。

委員の皆様からは、教科横断的な学習活動を実践する「STEAMS TIME」の取組について、各学年における取組の充実が素晴らしいということと、生徒の主体的な活動を展開することにより、生徒自身の「参加している」という意識が高まり、より「身につく」ことが期待できるという意見が出されました。次に、「安全・安心」に係る取組では、美園陸橋の自転車通学路が安全に使用できるようになったこと、美園北小への自転車安全講習を1年生が行ったことは自転車通学をしている生徒自身の安全意識の向上にも繋がったのではないかと、挨拶がよくできていて、日頃の取組の成果がでていてよいという意見をいただきました。一方、課題としては、国語力の向上のための継続指導の必要性や「安全・安心」の取組を全ての関係小学校へ拡充させ、通学路の安全確保について生徒・保護者・教員でさらに話し合いをするべき等の意見が出されました。

また、先月号に掲載した今年度の学校評価保護者アンケートの結果では、「学校は子供の学力を高め、能力を伸ばしてくれる」「学校は授業や生徒の活動を参観する機会をよく設けている」等で年度が上がるにつれ、向上しています。しかし、評価はよくなっているものの「あまりそう思わない」が多い項目は、前出の「学校は子供の学力を高め、能力を伸ばしてくれる」「学校は生徒一人ひとりに向き合ったきめ細やかな学習支援を行っている」でした。また、学校施設の課題や登下校の安全確保についての課題等も挙げられていました。生徒アンケートの結果からはTPOに応じた制服等の着用や遅刻しないように心掛けている点が良いところであるが、家庭学習の取組や挨拶に課題があると考えていることが分かりました。

これらのことを踏まえて、来年度も引き続き「STEAMS TIME」を中心とした教科横断的学習、課題解決学習を通じて、主体的・対話的で深い学びを実践していくこと、「安全・安心」について、学校・家庭・地域が共に考え、協働していくこと、基本的生活習慣の向上や「美園スタンダード」の実践に尽力してまいります。

今年度も、実に多くの皆様に見守られ、お力を貸していただいたことで学校運営ができましたこと、心より感謝申し上げます。来年度も何卒よろしく願いいたします。